

発行日 データなし

Revision Date 12-1-2021

Revision Number 5

日本 / 日本語 (Japanese)

1. 製品および会社情報製品特定名

Product Name **Cool 3**
Product Code(s) 10-6001, 10-6004, 10-6010
(M)SDS番号 1340891_J

その他の識別手段

別名 情報なし
登録番号 情報なし

化学品の推奨用途及び使用上の制限

Recommended Use 情報なし
推奨されない用途 情報なし

安全データシート 提供者の詳細

製造者 Buehler
製造者の住所 住所：〒108-0022 東京都港区海岸3-9-15 LOOP-X 6F
電話番号 電話番号：03-5439-5077
メールアドレス info.japan@buehler.com
法人 ITWジャパン株式会社
本店住所 本店住所：東京都江東区北砂一丁目4番4号

緊急連絡電話番号

Global Access Code: 334545
Asia Pacific: +1 760 476 3960
Middle East/Africa: +1 760 476 3959
Japan: +81 36 8908677
Americas: +1 760 476 3962
Europe: +1 760 476 3961

2. 危険有害性の要約GHS 分類

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 2A
生殖毒性	区分 2
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分 2
区分 2 呼吸器系, 肝臓.	

水生環境有害性 短期(急性)	区分 2
水生環境有害性 長期(慢性)	区分 1

ラベル要素

注意喚起語

警告

危険有害性情報

H319 - 強い眼刺激

H361 - 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

H401 - 水生生物に毒性

H410 - 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

H373 - 長期にわたる、又は反復ばく露による以下の臓器の障害のおそれ: 呼吸器系, 肝臓.

注意書き—安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を使用すること

取扱い後は顔、手、露出した皮膚をよく洗うこと

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと

環境への放出を避けること

注意書き—応急措置

ばく露又はばく露の懸念のある場合: 医師の診断/手当てを受けること

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること

眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること

注意書き - 保管

施錠して保管すること

注意書き - 廃棄

内容物/容器は都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること

その他の危険有害性

該当しない

3: 組成及び成分情報**化学物質**

該当しない

混合物

Chemical name	Weight-%	化審法 - 日本既存及び新規化学物質	安衛法番号	CAS No.
Water	60 - 90%	-	情報なし	7732-18-5
Methyldiethanolamine	1 - 5%	(2)-300	Present	105-59-9
Glycerol	1 - 5%	(7)-758	Present	9082-00-2
poly(oxyethylene) poly(oxypropylene) ether				
Butoxydiglycol	1 - 5%	(7)-97,(2)-422	Present	112-34-5

化学物質排出把握管理促進法(PRTR)

該当しない。

労働安全衛生法

安衛法通知対象物質：労働安全衛生法施行令別表第9(労働安全衛生法第57条の2および労働安全衛生規則第34条の2の4関係)

Chemical name	通知対象物質	閾値(%)
Butoxydiglycol 112-34-5	通知対象物質	1

毒物及び劇物取締法 該当しない

4. 応急措置**応急措置**

一般的なアドバイス	治療を行う医師にこの安全性データシートを示すこと。
吸入した場合	空気の新鮮な場所に移すこと。
眼接触	直ちに少なくとも15分間まぶた(瞼)の裏側まで多量の水で洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。洗っている間は目を大きく広げてそのままにすること。受傷部をこすらないこと。刺激が生じて長引くときは、医師の手当てをうけること。
皮膚に付着した場合	皮膚を石けん(鹼)と水で洗うこと。
飲み込んだ場合	水で口をすすぎ、その後多量の水を飲むこと。意識のない者には、何も口から与えてはならない。無理に吐かせないこと。医師に連絡すること。
症状	灼熱感。
応急措置をする者の保護 医師に対する特別な注意事項	皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。個人用保護衣を着用すること(項目8を参照)。症状に応じて治療すること。

5: 火災時の措置

引火性特性	引火性でない。
適切な消火剤	水噴霧又は水霧が望ましい：水が使用できない場合は粉末消火剤、CO2又は通常の泡消火剤を使用すること。
大規模火災	警告：消火の効果が得られない場合には水噴霧を使用すること。
使ってはならない消火剤	高圧水で漏出物を散乱させないこと。
特有の危険有害性	火災は刺激性、腐食性及び/又は有毒ガスを発生するおそれがある。
特有の消火方法	水噴霧でドラムを冷却すること。
消火を行う者のための特別な保護具	消火を行う者は自給式呼吸器及び消火活動用の完全装備を着用しなければならない。個人用保護具を使用すること。

6: 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	十分換気されているか確認すること。指定された個人保護具を使用すること。人員を安全な区域に退避させること。皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。
----------------------	---

その他の情報	7項及び8項に記載されている保護措置を参照すること。
緊急対応を行う者のための保護具	8項で推奨されている個人用保護具を着用すること。
環境に対する予防措置	製品が排水路に入らないようにすること。
封じ込め方法	流出のかなり前方に堤防築き、乾燥砂で物質の流れを封じ込めること。漏出物を不活性物質(例えば乾燥砂又は土)に吸収させてから化学廃棄容器に入ること。
浄化方法	せき止めること。不活性吸収材料で吸収すること。回収して適切に表示された容器に移すこと。
二次危険有害性の予防	汚染された物体及び区域を環境規則に従って十分に浄化すること。
参照すべき項	詳細は8項を参考する。詳細は13項を参照する。

7: 取扱い及び保管上の注意

取り扱い

安全取扱注意事項	産業衛生安全対策規範に従って取り扱うこと。皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。汚染された衣類及び靴を脱ぐこと。十分換気されているか確認すること。
----------	--

保管

安全な保管条件	施錠して保管すること。容器を密閉して乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。
混雑危険物質	強酸化剤。

一般的な衛生注意事項

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。休憩前および製品の取扱い直後に手を洗うこと。皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。適切な手袋および眼/顔面保護具を着用する。汚染された衣類を全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

8: ばく露防止及び保護措置

許容濃度

Chemical name	日本	労働安全衛生法 作業環境評価基準 - 管理濃度	ACGIH TLV
Butoxydiglycol 112-34-5	-	-	TWA: 10 ppm inhalable fraction and vapor

生物学的職業性ばく露限界値	該当しない
技術的対策	シャワー 洗眼場 換気システム。
個人用保護具	
眼/顔の保護具	薬液飛沫が生じる可能性がある場合には、サイドシールド付きの安全眼鏡を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用する。
手の保護具	適切な手袋を着用する。

呼吸器の保護	通常の使用条件下では保護具は必要ない。ばく露限度を超えるか刺激が生じる場合には、換気および排気が必要になる。
環境ばく露防止	情報なし。

9: 物理的及び化学的性質

物理的及び化学的性質

Physical state	Liquid
Appearance	透明～黄色
臭い	軽度
色	情報なし
Odor Threshold	情報なし

特性	値	備考 方法
pH	9.6	
Melting / freezing point	No data available	知見なし
Boiling point / boiling range	No data available	知見なし
Flash Point	No data available	知見なし
Evaporation Rate	No data available	知見なし
Flammability (solid, gas)	No data available	知見なし
Flammability Limit in Air		知見なし
Upper flammability limit	No data available	
Lower flammability limit	No data available	
Vapor pressure	No data available	知見なし
Vapor density	No data available	知見なし
Relative density	1.05	
Water Solubility	水に可溶	
Solubility(ies)	No data available	知見なし
n-オクタノール／水分係数	No data available	知見なし
Autoignition temperature	No data available	知見なし
Decomposition temperature	No data available	知見なし
Kinematic viscosity	No data available	知見なし
Viscosity	6	
爆発特性	情報なし	
酸化特性	情報なし	

その他の情報

Softening Point	情報なし
Molecular Weight	情報なし
VOC Content (%)	情報なし
蒸気濃度	情報なし
Bulk Density	情報なし
Particle Size	情報なし
Particle Size Distribution	情報なし

10: 安定性及び反応性

安定性及び反応性	情報なし。
安定性	通常の条件下で安定。
Explosion Data	
機械的衝撃に対する感度	なし
静電放電に対する感度	なし
危険有害性反応の可能性	通常のプロセスではない。

混触危険物質 強酸化剤.

Hazardous Decomposition Products 提供された情報に基づき知見なし.

11: 有害性情報

急性毒性

製品情報

吸入した場合 この化学物質または混合物の特定試験データはない.

眼接触 この化学物質または混合物の特定試験データはない.

皮膚に付着した場合 この化学物質または混合物の特定試験データはない.

飲み込んだ場合 この化学物質または混合物の特定試験データはない.

症状 眼の発赤および流涙を引き起こすおそれがある.

Numerical measures of toxicity - Product Information

以下の値はGHS文書の第3.1章に基づいて算出されている

ATEmix(経口) 19,018.90 mg/kg
 ATEmix(吸入 - 粉じん/ミスト) 87.38 mg/l
 ATEmix(吸入 - 蒸気) 671.00 mg/l

未知の急性毒性 混合物の 40 パーセントは未知の毒性を持つ成分で構成されている

混合物の 28 %は急性経口毒性が未知の成分から成る
 混合物の 29 %は急性経皮毒性が未知の成分から成る
 混合物の 40 %は急性吸入毒性(ガス)が未知の成分から成る
 混合物の 39 %は急性吸入毒性(蒸気)が未知の成分から成る
 混合物の 39 %は急性吸入毒性(粉じん/ミスト)が未知の成分から成る

毒性の数値尺度 - 成分情報

Chemical name	Oral LD50	Dermal LD50	吸入 LC50
Water 7732-18-5	> 90 mL/kg (Rat)	-	-
Methyldiethanolamine 105-59-9	= 1900 mg/kg (Rat) = 1945 mg/kg (Rat)	= 5990 mg/kg (Rabbit)	> 6.5 mg/m ³ (Rat) 6 h
Glycerol poly(oxyethylene) poly(oxypropylene) ether 9082-00-2	> 10 g/kg (Rat)	> 5 g/kg (Rabbit)	-
Butoxydiglycol 112-34-5	= 5660 mg/kg (Rat)	= 2700 mg/kg (Rabbit)	-

短期的及び長期的ばく露による直後の影響と遅発性の影響及び慢性的影響

皮膚腐食性/皮膚刺激性 皮膚を刺激する.

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 成分に対して利用可能なデータに基づく分類. 眼を刺激する.

呼吸器感作性又は皮膚感作性 知見なし.

生殖細胞変異原性 情報なし.

発がん性 情報なし.

生殖毒性	生殖毒であることが知られている又は疑われる物質を含んでいる。成分に対して利用可能なデータに基づく分類。生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い。
特定標的臓器毒性 - 単回ばく露	情報なし。
特定標的臓器毒性 - 反復ばく露	長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。
標的臓器影響	眼、呼吸器系、肝臓。
吸引性呼吸器有害性	情報なし。

12: 環境影響情報

生態毒性

未知の危険有害性物質の濃度 混合物の0%は水生環境に対する危険有害性が未知の成分で構成されている。

生態毒性 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。水生生物に毒性。

Chemical name	Toxicity to Algae	Toxicity to Fish	Toxicity to Microorganisms	Daphnia magna(オオミジンコ)
Methyldiethanolamine	72h EC50: = 37 mg/L (Desmodesmus subspicatus) 96h EC50: = 20 mg/L (Desmodesmus subspicatus)	96h LC50: > 1000 mg/L (Pimephales promelas) 96h LC50: 1000 - 2200 mg/L (Leuciscus idus)	EC50 = 410 mg/L 17 h	48h EC50: = 230 mg/L
Butoxydiglycol	96h EC50: > 100 mg/L (Desmodesmus subspicatus)	96h LC50: = 1300 mg/L (Lepomis macrochirus)	-	24h EC50: = 2850 mg/L 48h EC50: > 100 mg/L

Persistence and Degradability 情報なし。

生体蓄積性

成分情報

Chemical name	Log Pow
Methyldiethanolamine	-1.08

Mobility in soil 情報なし。

Mobility 情報なし。

Other adverse effects 情報なし。

13: 廃棄上の注意

残余廃棄物 現地の規則に従って廃棄すること。環境法律に従って廃棄物を廃棄すること。

汚染容器及び包装 空容器を再利用しないこと。

14: 輸送上の注意

<u>IMDG/IMO</u>	規制対象外
<u>ADR</u>	規制対象外
<u>IATA</u> 正式輸送品目名	規制対象外 NON REGULATED
<u>日本</u> 危険有害性クラス	N/A

15: 適用法令

化学物質または混合物に固有の安全、衛生および環境規則／法令

国内規制

日本

化学物質排出把握管理促進法(PRTR)

該当しない

労働安全衛生法

表示物質

安衛法表示対象物質：労働安全衛生法施行令別表第9(労働安全衛生法第57条の2および労働安全衛生法規則第33条関係)

通知対象物質

安衛法通知対象物質：労働安全衛生法施行令別表第9(労働安全衛生法第57条の2および労働安全衛生規則第34条の2の4関係)

消防法:

該当しない

化学物質の審査及び製造棟の規制に関する法律(化審法)

該当しない

大気汚染防止法

大気汚染防止法第3条に排出基準が規定されている大気汚染物質
大気汚染防止法第2条、第4段落で定める揮発性有機化合物

国際規制

オゾン破壊物質(OD) 該当しない

残留性有機汚染物質 該当しない

輸出届出要件 該当しない

国際インベントリー

TSCA

インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること。

DSL/NDL

インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること。

EINECS/ELINCS

インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること。

化審法インベントリ

インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること。

KECL

インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること。

PICCS

インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること。

AICS

インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること。

凡例

TSCA - 米国有害物質規制法セクション8(b)、インベントリー
 DSL/NDSL - カナダ国内物質リスト/非国内物質リスト
 EINECS/ELINCS - 欧州既存商業化学物質インベントリー/欧州新規届出商業用化学物質リスト
 ENCS - 化審法既存物質
 KECL - 韓国既存化学物質目録
 PICCS - フィリピン化学品・化学物質インベントリー
 AICS - オーストラリア化学物質インベントリー

16: その他の情報

Prepared By	Product Stewardship 23 British American Blvd. Latham, NY 12110 1-800-572-6501
発行日	01-3-2017
Revision Date	12-1-2021
改訂記録	情報なし

安全データシートで使用されている略語及び頭文字のキー又は凡例**Section 8: EXPOSURE CONTROLS/PERSONAL PROTECTION**

TWA	TWA(時間加重平均)	STEL	STEL(短時間暴露限度)
天井値	最大限界値	-	皮膚兆候
c	発がん物質		

免責事項

このSDSは、JIS Z 7250:2010およびJIS Z 7252:2009(日本)の要件に準拠している。この安全データシートに記載されている内容は、発行日時点の知見、情報に基づき正確を期したものです。ここに記載されている情報は当該製品の安全な取扱い、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、漏えい時の処理など指針とすることのみを目的としたものであり、いかなる保証をするものではなく、また品質仕様ではありません。本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの材料と組み合わせて使用した場合、または何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。



このSDSは、以下で特定されている供給者がUL SDSテンプレートを用いて作成したものです。ULは、このSDSに記載されている物質について、試験も、証明も、承認もしておらず、このSDSに記載されている全ての情報は供給者が提供したもの又は一般公開されている規制データ源から転載したものです。ULは、このSDSに記載されている情報の完全性に対しても、正確さに対しても、一切の表明も保証も行わず、さらにこの情報の使用に対しても、このSDSに記載されている物質の使用に対しても、一切の責任を否認します。このSDSのレイアウト、外観及び書式はUL LLCの著作物です。© 2014 UL LLC. 著作権所有。

安全データシートのおわり